

2018年8月30日  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 神奈川県との「地域防災力向上に関する連携協定」の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、神奈川県の防災力向上に関し、相互に綿密な連携を図るため、神奈川県（知事：黒岩 祐治）と『地域防災力向上に関する連携協定』を8月30日に締結したことをお知らせします。

### 1. 背景・経緯

神奈川県は災害発生時における迅速かつ確な災害対策の強化に取り組んでいます。

神奈川県と損保ジャパン日本興亜は、平成28年10月に、神奈川県が策定した地震防災チェックシートの県民への浸透と自動車保険の地震・噴火・津波特約の普及を目的として共同でのパンフレットを作成し、地震に備える取組みを開始しました。

また神奈川県が毎年実施する「かながわシェイクアウト※<sup>1</sup>」に対する企業としての協力や、県が実施する防災訓練での「防災ジャパندا・プロジェクト※<sup>2</sup>」出展など、さまざまな連携した取組みを行っています。

損保ジャパン日本興亜は、さらに連携を強化し、神奈川県の地域防災力向上に寄与したいと提案し、県民のためにより幅広い分野での連携の可能性について協議を重ね、このたび、連携協定を締結する運びとなりました。

※1 「かながわシェイクアウト」とは、神奈川県が、「自助」の意識の向上を図るため、県民、事業者、行政機関などに広く参加を呼びかけ、地震発生時の安全確保行動を県内全域で行う取組みです。

※2 「防災ジャパندا・プロジェクト」とは、損保ジャパン日本興亜が、将来を担う子供たちや保護者を対象として、災害から自分自身・周囲の人を守るための知識や安全な行動を身につけてもらうことを目的としたプロジェクトです。

### 2. 協定の目的

神奈川県と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、大規模災害の備えとなる地域防災力の向上を図るとともに、協定に定める業務の適正かつ円滑な遂行を図ることを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の5分野において業務連携を行います。

- (1) 企業および県民の防災意識の啓発および防災知識の普及に関すること
- (2) ドローンによる災害予防・応急対策・復旧復興に関すること
- (3) 神奈川県および損保ジャパン日本興亜が行う防災セミナー、防災訓練その他の地域防災イベントへの参画に関すること
- (4) 県民への地震保険の普及啓発に関すること
- (5) その他、県民サービスの向上・地域防災促進に関すること

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本協定を通じて、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していきます。

以上